

平成30年3月13日

那須烏山市議会議長 渡辺 健 寿 様

文教福祉常任委員会委員長 田 島 信 二

### 予算審査結果報告書

本委員会に平成30年3月6日に付託された事件は、審査の結果、次のとおり決定したので、那須烏山市議会会議規則（平成17年10月那須烏山市議会規則第1号）第109条の規定により報告します。

#### 1 審査期日

平成30年3月7日（水）及び8日（木）

#### 2 審査場所

那須烏山市役所 南那須庁舎 第二委員会室

#### 3 出席委員

田島信二、小堀道和、望月千登勢、渋井由放、渡辺健寿、樋山隆四郎

#### 4 説明のための出席者

市民課長 佐藤加代子、福祉事務所長兼健康福祉課長 稲葉節子、こども課長 神野久志、学校教育課長 岩附利克、生涯学習課長 柳田啓之、文化振興課長 糸井美智子 他関係職員

#### 5 審査事項

本委員会の所管する市民課、健康福祉課、こども課、学校教育課、生涯学習課、文化振興課の平成30年度那須烏山市の一般会計及び特別会計歳入歳出予算

#### 6 審査結果

本委員会が付託を受けた一般会計及び特別会計の予算については、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。ただし、次のことについて要望し、意見を付することとします。

##### 各課横断的な項目

- ・メノモニー市との姉妹都市交流は、本市中学生の派遣事業に限らずメノモニー市派遣

団招致への働きかけや支援を検討されたい。派遣を受け入れる際には、英語ビレッジ構想の成果を生かし、学校教育、社会教育が相乗効果の望めるような計画を検討されたい。

#### **市民課**

- ・多岐にわたる窓口業務に対応しているにもかかわらず、継続した接遇の向上に対する努力は評価に値する。今後ともさらなる向上を期待する。

#### **健康福祉課**

- ・デマンド交通の機能と類似、一部重複する高齢者福祉タクシーについては、増大する福祉・医療に係る費用の抑制のため、まちづくり課と協議し、事業見直しの検討をさらに深められたい。
- ・老朽化し、使用が減少する老人憩いの家については、施設の在り方について検討すべき状況であるため、利用者や地域住民と協議を進められたい。
- ・健康マイレージ事業は、これまでの反省点を踏まえて新規事業を計画しており、評価に値する。継続して努力されたい。

#### **こども課**

- ・産後2週間健診が始まることで、より充実した産後ケアが期待できる。さらに母子に寄り添う支援に注力されたい。

#### **学校教育課**

- ・適応指導教室レインボーハウスは老朽化が顕著である上、敷地は浸水想定区域でもあるため、移転に向けて早急に対策を講じられたい。

#### **生涯学習課**

- ・国の交付金が平成30年度に終了するグローバル人材育成事業については、なすから英語塾の受講生や修了生が、イングリッシュキャンプ等で活躍できるような仕組みをつくり、学びを深め、人材育成に有効な事業となるよう検討されたい。

#### **文化振興課**

- ・ジオパーク構想は子どもの教育に重点を置き、継続して周知、啓発に努められたい。